

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産・地場産の供給拡大

その他

さいたま有機都市計画（埼玉県さいたま市）



田島代表（左から3人目）、メンバーの方々（上）
オーガニックフェスの様子（左）
（写真提供：さいたま有機都市計画）

【生産概要】（令和4年産）

有機栽培

水稻

1.2ha（コシヒカリ、彩のかがやき等）

露地野菜

6ha（にんじん、レタスなど100品目以上の少量多品種）

【経営概要】

2020年発足（代表：田島友里子（こぼと農園））

メンバー：9農家、2法人

サポートメンバー：80名（主に、さいたま市内の消費者）

【販売概要】

直売所、委託販売、オーガニックフェス、マルシェなどで販売

■取組の特徴

さいたま市内で有機（自然）栽培に取り組む生産者らがグループを作ること、品数・数量、通年供給を確保し、市場を介さず消費者に直接販売できる場を設けている。また、消費者が気軽に有機（自然）栽培を体験できるイベント等を開催している。

■取組のメリット

グループの農家（仲間）同志で栽培上の苦労などを相談、情報交換できるので、農産物の品質向上・安定性を図ることができる。また、消費者への直接販売や有機農業体験を通じて、ニーズのある野菜の把握や価格の妥当性、有機（自然）栽培の苦労、地産地消等の理解醸成に繋がる。

■今後取り組みたいこと

オーガニックフェスの定期開催、有機農業で自給自足生活が可能となるようなモデル的なエコビレッジの実現。

■新たに取り組む人へのアドバイス

有機農業の実践者から、農作業の内容や販売先などを情報収集することや、実際に有機農業をしっかりと体験（研修）してから取り組むことが望ましい。

HPアドレス：<https://www.saitamayuuikitoshikeikaku.com/>